

JobCenter

R12.8

**NonStop 版 JobCenter SV
リリースメモ**

- Windows XP, Windows 2003, Windows 2008 は、米国 Microsoft Corporation の米国およびその他の国における登録商標または商標です。
- UNIX は、X/Open カンパニーリミテッドが独占的にライセンスしている米国ならびに他の国における登録商標です。
- Solaris は、米国 Sun Microsystems 社の登録商標です。
- SAP, ERP, BI は、SAP AG の商標もしくは登録商標です。
- HP-UX は、米国 Hewlett-Packard 社の商標です。
- AIX は、米国 IBM Corporation の商標です。
- NQS は、NASA Ames Research Center のために Sterling Software 社が開発した Network Queuing System です。
- その他、本書に記載されているソフトウェア製品およびハードウェア製品の名称は、関係各社の登録商標または商標です。

なお、本書内では、®、TM、©の記号は省略しています。

輸出する際の注意事項

本製品（ソフトウェア）は、外国為替令に定める提供を規制される技術に該当いたしますので、日本国外へ持ち出す際には日本国政府の役務取引許可申請等必要な手続きをお取り下さい。

許可手続き等にあたり特別な資料等が必要な場合には、お買い上げの販売店またはお近くの当社営業拠点にご相談下さい。

はじめに

本書は、HP NonStop Server 版 JobCenter SV R12.8 の概要等について説明させていただきます。

• 凡例

本書内での凡例を紹介します。



：気をつけて読んでいただきたい内容です。

注：本文中につけた注の説明

備考：本文中の補足説明

• 関連マニュアル

JobCenter に関するマニュアルです。JobCenter メディア内に格納されています。

最新のマニュアルは、**JobCenter 製品サイトのダウンロードのページ**を参照してください。

URL : <http://h50146.www5.hp.com/doc/manual/openview/jc.html>

資料名	概要
JobCenter インストールガイド	JobCenter を新規にインストール、またはバージョンアップする場合の方法について説明しています。
JobCenter クイックスタート編	初めて JobCenter をお使いになる方を対象に、JobCenter の基本的な機能と一通りの操作を説明しています。
JobCenter 基本操作ガイド	JobCenter の基本機能、操作方法について説明しています。
JobCenter 環境構築ガイド	JobCenter を利用するために必要な環境の構築、環境の移行や他製品との連携などの各種設定方法について説明しています。
JobCenter NQS 機能利用の手引き	JobCenter の基盤である NQS の機能を JobCenter から利用する方法について説明しています。
JobCenter クラスタ機能利用の手引き	クラスタシステムで JobCenter を操作するための連携方法について説明しています。
JobCenter SAP 機能利用の手引き	JobCenter を SAP と連携させるための方法について説明しています。
JobCenter インポート・エクスポート機能利用の手引き	ユーザ環境のバックアップや環境の移行の際に必要な、JobCenter 上のジョブネットワーク定義、スケジュール定義およびカレンダー定義のインポート・エクスポート機能について説明しています。
JobCenter 操作・実行ログ機能利用の手引き	JobCenter CL/Win からの操作ログ、ジョブネットワーク実行ログ取得機能および設定方法について説明しています。
JobCenter テンプレートガイド	JobCenter に標準添付されている各種テンプレートの利用方法について説明しています。
JobCenter コマンドリファレンス	GUI と同様にジョブネットワークの投入、実行状況の参照などをコマンドラインから行うために、JobCenter で用意されているコマンドについて説明しています。
NonStop 版 JobCenter SV インストールガイド	NonStop 版 JobCenter SV を新規にインストール、またはバージョンアップする方法について説明しています。
JobCenter NonStop Server 機能ガイド	NonStop Server 版 JobCenter が提供する機能について説明しています。
JobCenter NonStop Server 環境構築ガイド	NonStop Server 版 JobCenter を利用するためのシステムの環境構築方法について説明しています。

• 改版履歴

版数	変更日付	項目	形式	変更内容
1	2008/05/28	新規作成	—	初版

目 次

1. はじめに	7
1.1 本製品の構成について	8
1.2 備考	9
2. このバージョンの概要	10
2.1 新規機能・強化された機能	11
2.1.1 NonStop版SV R12.8	11
2.2 変更事項	12
2.2.1 NonStop版SV R12.8	12
2.3 サポートが中止された機能	13
2.3.1 NonStop版SV R12.8	13
2.4 サポートされない機能	14
2.4.1 NonStop版SV R12.8	14
2.5 次回バージョンではサポートされない機能	15
2.6 次回バージョン以降で変更される機能	16
3. 動作環境	17
3.1 対応プラットフォーム	18
3.1.1 HP NonStop Server Sシリーズ	18
3.1.2 HP NonStop Server NSシリーズ	18
3.1.3 HP NonStop Server Jシリーズ	18
3.2 パッケージインストールディレクトリ	20
3.3 インストール以外に必要なディスク容量	21
3.4 使用するネットワークポート	22
4. UNIX版 とNonStop版SVの機能差について ..	23

4.1 NQS以外のSV機能	24
4.2 CL/Winからの操作	25
4.2.1 設定メニューからの操作	25
4.2.2 マネージャフレームからの操作	25

5. NonStop版SVが提供するコマンド 26

1. はじめに

JobCenter は、商用 UNIX および Windows, Linux, NonStop システム上でバッチ処理を行うためのシステムです。バッチ処理とは、リクエストを受け付けてキューイングし、順番に処理する機能です。JobCenter の利用により、システム資源の利用のバランスをコントロールし、システムの効率を上げることができます。HP NonStop Server 版 JobCenter SV（以下、NonStop 版 SV と略記）は、NQS をベースとしたジョブ実行機能を提供します。

1.1 本製品の構成について

1.2 備考

1.1 本製品の構成について

JobCenter のセットアップは専用媒体 JobCenter Media (CD-ROM)から行います。

本製品は次のプロダクトにより構成されています。

- マネージャ機能

JobCenter MG

ジョブネットワーク（ジョブ）の実行環境構築、状態監視を行なう機能です。監視は Windows GUI（JobCenter CL/Win）を使用して行います。

- サーバ機能

JobCenter SV

N Q S をベースとしたジョブ実行機能を提供します。

- Windows GUI

JobCenter CL/Win

マネージャ/サーバに接続する Windows 上の GUI です。

- クラスタ機能

JobCenter CJC Option

マネージャ/サーバの二重化を行います。

※CJC Option はライセンス製品です。パッケージのインストールは必要ありません。

- R/3 連携機能

JobCenter for ERP Option

SAP R/3 システムにジョブの投入を行います。

※R/3 Option はライセンス製品です。パッケージのインストールは必要ありません。

- SAP BI 連携機能

JobCenter for BI Option

SAP BI システム上に定義されているインフォパッケージの起動を行います。

※BW Option はライセンス製品です。パッケージのインストールは必要ありません。

本製品のマニュアル類は PDF 形式で JobCenter Media に収録されています。

1.2 備考

本書の内容は将来、予告なしに変更する場合があります。あらかじめご了承ください。

2. このバージョンの概要

このバージョンの新機能、変更事項等について説明します。

-
- 2.1 新規機能・強化された機能
 - 2.2 変更事項
 - 2.3 サポートが中止された機能
 - 2.4 サポートされない機能
 - 2.5 次回バージョンではサポートされない機能
 - 2.6 次回バージョン以降で変更される機能

2.1 新規機能・強化された機能

2.1.1 NonStop 版 SV R12.8

(1) NonStop Server J シリーズに対応

NonStop ブレードサーバにインストールされている J シリーズ OS に対応致しました。

2.2 変更事項

2.2.1 NonStop 版 SV R12.8

R12.8 において、既存バージョンからの変更点はありません。

2.3 サポートが中止された機能

2.3.1 NonStop 版 SV R12.8

特にありません。

2.4 サポートされない機能

2.4.1 NonStop 版 SV R12.8

NonStop 版 SV R12.8 に NonStop 版 SV R12.4.2 以降と比較してサポートされなくなった機能はありません。

2.5 次回バージョンではサポートされない機能

NonStop 版 SV として特に予定はありません。

2.6 次回バージョン以降で変更される機能

NonStop 版 SV として特に予定はありません。

3. 動作環境

-
- 3.1 対応プラットフォーム
 - 3.2 パッケージインストールディレクトリ
 - 3.3 インストール以外に必要なディスク容量
 - 3.4 使用するネットワークポート

3.1 対応プラットフォーム

3.1.1 HP NonStop Server Sシリーズ

3.1.2 HP NonStop Server NSシリーズ

3.1.1 HP NonStop Server S シリーズ

HP NonStop Server S シリーズ上の NonStop 版 JobCenter SV は次の環境で動作します。

OS バージョン	G06.24 以降
必要ハードウェア・プロダクト	E4SA または FESA または GESA
必要ソフトウェア・プロダクト	TCP/IP または TCP/IPv6 OSS-Native C Run-Time 環境 Guardian-Native C Run-Time 環境 EMS ksh (OSSUTILS - OSS Utilities) gtac1 (OSS System Utilities) TACL OSS-Run-Time 環境 OSS-FileSystem NonStop VHS (\$ZHOME でも可)

3.1.2 HP NonStop Server NS シリーズ

HP NonStop Server NS シリーズ上の NonStop 版 JobCenter SV は次の環境で動作します。

OS バージョン	H06.03 以降
必要ハードウェア・プロダクト	G4SA
必要ソフトウェア・プロダクト	TCP/IPv6 OSS-Native C Run-Time 環境 Guardian-Native C Run-Time 環境 EMS ksh (OSSUTILS - OSS Utilities) gtac1 (OSS System Utilities) TACL OSS-Run-Time 環境 OSS-FileSystem NonStop VHS (\$ZHOME でも可)

3.1.3 HP NonStop Server J シリーズ

HP NonStop Server J シリーズ上の NonStop 版 JobCenter SV の動作要件は NonStop Server NS シリー

ズと同じです。

OS バージョン	J06.0 4 以降
必要ハードウェア・プロダクト	G4SA
必要ソフトウェア・プロダクト	TCP/IPv6 OSS-Native C Run-Time 環境 Guardian-Native C Run-Time 環境 EMS ksh (OSSUTILS - OSS Utilities) gtacl (OSS System Utilities) TACL OSS-Run-Time 環境 OSS-FileSystem NonStop VHS (\$ZHOME でも可)

3.2 パッケージインストールディレクトリ

NonStop 版 JobCenter SV のパッケージは、次のディレクトリ配下にインストールされます。JobCenter パッケージは、デフォルトでは以下のディレクトリ配下にインストールされます。この他にジョブデータを保存する為のディスク領域が任意のパーティションに必要になります。

インストールディレクトリ	インストール対象
/usr/local/netshep	JobCenter 本体
/usr/local/netatlas	GUI 環境部

備考 NonStop 版 SV のインストールには約 25~30 メガバイトの空き容量が必要です。

3.3 インストール以外に必要なディスク容量

インストールディレクトリ以外に、定義したジョブのデータや、ジョブの実行結果を記録するためディスク容量が必要になります。

(1) スプールディレクトリ (/usr/spool/nqs)

実行中のジョブの定義データや実行結果(ジョブの標準出力、標準エラー出力)が一時的に記録されます。1つのジョブにつき最低約 10KB のディスク容量が必要です。またジョブの実行結果情報はデフォルトで約3日保存されますが、このとき1ジョブについて1レコード(128byte)のディスク領域を消費します。ジョブに依存しないログファイルや core ファイル、各種定義ファイル(約2MB)などもこのディレクトリに作成されます。多くの事例では 30MB 程度の容量で運用できません。

(2) JCMON 動作ディレクトリ (\$VOLUME_NAME.JOBCNTR)

セットアップ時に、ユーザ指定の任意のボリューム (VOLUME_NAME) の JOBCNTR というサブボリューム配下に Guardian 環境のプログラムおよび設定スクリプトが配置されます。

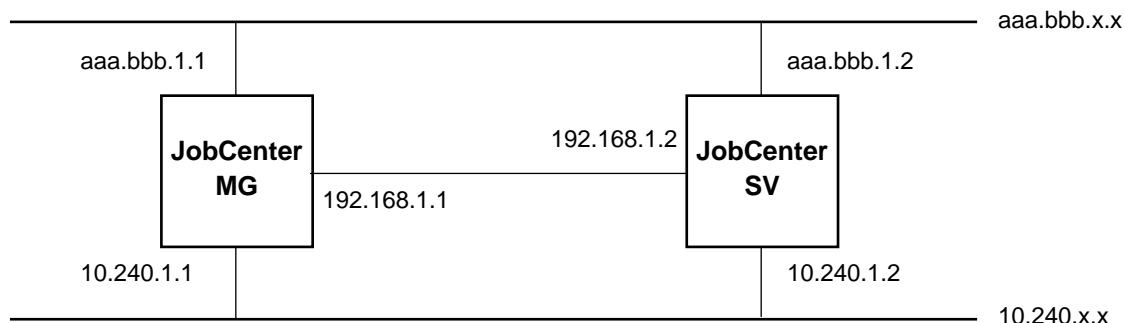
ファイル名	インストール対象
JCMON	JCMON 本体
TMPLINST	テンプレートインストール用マクロ
ZJCTMPLE	テンプレートファイル
ZJCMTMPL	テンプレートファイル

備考 JCMON 動作ディレクトリへのファイル配置には約 1 メガバイトの空き容量が必要です。

3.4 使用するネットワークポート

JobCenter のサーバ間のネットワークの Protokol には、伝送制御 Protokol / インターネット Protokol (TCP/IP) を使用します。TCP/IP とホスト名の解決が正常に動作するように設定を行ってください。

JobCenter のサーバ間通信およびサーバ内通信には、TCP/IP ポート番号 (コンピュータとの間でデータを受け渡すデバイスに接続できるコンピュータ上の接続ポイント) を指定します。通信を行うサーバ間で同じ番号を指定します。



備考 図中の aaa.bbb.1.1~aaa.bbb.x.x はグローバルアドレスを示します。
10.240.1.1~10.240.x.x および 192.168.1.1, 192.168.1.2 は、プライベートアドレスを示します。

図 3-1 IP アドレスの指定例

次に、FireWall の設定などで必要になる、JobCenter MG/SV および JobCenter CL/Win で使用する TCP のポート番号について説明します。

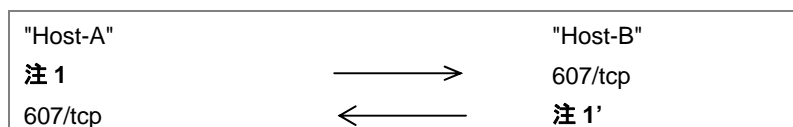
現在の JobCenter (R9.1 以降) では、ホスト間の通信に 3 種類の Protokol を使用していますが、JobCenter MG と NonStop 版 SV 間の通信では、以下に説明する NQS Protokol のみを使用しています。

(1) NQS

MG⇄SV 間、SV⇄SV 間で、ジョブの制御 (ジョブの転送、結果取得) を行う際、使用する Protokol です。

NQS では、「ジョブの転送」と「結果ファイルの転送」で双方向の通信が行われるため、使用するポートは server/client で対症的に設定する必要があります。

• NQS Protokol が使用するポート



注 1, 1' これらのポートは、通常「セキュアポート」と呼ばれています。

tcp ポートのうち、512 番から 1024 番で未使用のものが選択され、使用されません。

4. UNIX 版 と NonStop 版 SV の機能差について

UNIX 版 JobCenter SV と NonStop 版 SV は、NQS プロトコルによるジョブ実行サーバとしてほぼ同等の機能を提供します。しかし、UNIX と NonStop Server の OS の違い等により機能差があります。ここでは、その機能差について説明します。ここに記述されていない機能については「JobCenter NonStop Server 機能ガイド」をご覧ください。

4.1 NQS以外のSV機能

4.2 CL/Winからの操作

4.1 NQS 以外の SV 機能

- NonStop 版 SV 上にジョブネットワークの定義を置くことはできません。ジョブネットワークの定義は JobCenter MG 側に配置します。
- NonStop 版 SV に対して CL/Win から直接ログインすることはできません。JobCenter MG 側にログインすることにより CL/Win からキューやリクエストの監視を行うことができます。

4.2 CL/Win からの操作

以下の説明は、NonStop 版 SV と連携する JobCenter MG に CL/Win でログインした際の NonStop 版 SV に対する操作について説明しています。

4.2.1 設定メニューからの操作

NonStop 版 SV に対する以下の操作をサポートしていません。

- マシングループへの追加
(ジョブ実行サーバとしては、マシングループを組む必要はありません)
- マシン ID 一覧の変更
(マシン ID の変更は CUI から nmapmgr コマンドで行います)
- ユーザ ID のマッピング
(ユーザ ID のマッピングは CUI から nmapmgr コマンドで行います)
- GUI キューの作成
(ジョブ実行サーバとしては、GUI キューを作成する必要はありません)
- 稼働日カレンダーの更新
(ジョブ実行サーバとしては、カレンダーを持つ必要はありません)

4.2.2 マネージャフレームからの操作

NonStop 版 SV に対する以下の操作をサポートしていません。

- 別名定義
(別名定義は CUI から nmapmgr コマンドで行います)
- マシン ID 一覧の変更
(マシン ID の変更は CUI から nmapmgr コマンドで行います)
- ユーザ ID のマッピング
(ユーザ ID のマッピングは CUI から nmapmgr コマンドで行います)
- GUI キューの作成
(ジョブ実行サーバとしては、GUI キューを作成する必要はありません)
- 稼働日カレンダーの更新
(ジョブ実行サーバとしては、カレンダーを持つ必要はありません)
- [マシン一覧] タブからマシンのアイコンをダブルクリックもしくは右クリックから [開く] を選択して表示される [machine] ウィンドウでは [トラッカー一覧] を表示することはできません。メッセージダイアログが表示されますが、動作に問題はありません。(キュー一覧、リクエスト一覧は操作が可能です。)
- [トラッカー一覧@全マシン] から NonStop 版 SV の情報を表示することはできません。他のプラットフォームのトラッカ情報は表示可能です。

5. NonStop 版 SV が提供するコマンド

NonStop 版 SV では、以下に挙げるコマンドを提供しています。

- /usr/bin ディレクトリ配下
qdel, qmgr, qstat, qstata, qstatq, qstatr, qsub, nmapmgr
- /usr/lib/nqs/ ディレクトリ配下
nqsstart, nqsstop, getmacname
- /usr/lib/nqs/gui/bin ディレクトリ配下
jnwevtcmd
- /usr/lib/nqs/check ディレクトリ配下
jc_getinfo, jc_check

発行年月 May 2009

© NEC Corporation 2009